

**会議名 第48回ニセコ町観光戦略会議**

開催日	平成27年4月15日	会議時間	開会 PM 6:30 閉会 PM 9:00
会議場所	ニセコ町役場 第二会議室	記録者	商工観光課観光戦略推進係 係長 齊藤 徹
出席者	委員：渡辺委員、梅津委員、片岡委員、吉村委員、櫻井委員、今野委員 事務局：前原商工観光課長、齊藤観光戦略推進係長、馬淵観光圏推進係長 話題提供：町民学習課 阿部課長、松沢スポーツ係長		
欠席者	委員：大久保委員、小関委員、服部委員、宮崎委員、チャ-ル委員、木下委員		

**【主な内容】**

ニセコリゾート観光協会の松岡委員が退職のため、新たに事務局長として着任した梅津委員へ委嘱した。

**◇町民プール建設計画（町民学習課）について**

資料2に基づき、町民学習課松澤係長より説明。

（主な委員意見）

- ・ 倶知安町にあるプールを調査したところ、欧米人の利用が多く、欧米人はライフスタイルとしてスポーツなどの後にプールに入る人が多い。特に夏は冬の3倍の利用者がいるとのこと。またプール利用後の温泉利用も多く、相乗効果は高い。また冬の運動不足解消にもなる。
- ・ 管理は指定管理方式で様々な取り組みをしたほうがいい。
- ・ 保護者が座って見学できる場所は必要（ヒラフのアルペンのイメージ）。
- ・ アスリート育成なら50m必要では。
- ・ 観光利用につなげていくのは難しいのでは。あくまでも教育・福祉目的重視で進めたいうえで、結果的に観光利用をどういう形で進めていくかでないと、切りがなくなる。
- ・ 都市の場合は、コナミスポーツなどのトータル設備型が成り立つが、それなりの魅力は必要。
- ・ 観光利用を考えるとスキー場周辺地が良いが、町民利用だと今の場所周辺がベストだと思う。
- ・ スポーツ施設は、場所をまとめた方が良いし、連携した利用が期待できる。
- ・ 町内の宿泊施設にもあるが、トレーニングのシーズン会員などの需要も意外とあるのではないか。
- ・ 子供たちがたくさんいる中に、観光局を使わせても満足度は上がらない。交通整理は必要。
- ・ 露店の施設も魅力的。飲食スペースやカフェの誘致、周辺土地をラン&バイクに利用するなど総合的な活用を検討してみてもいい。

◇ニセコ町の観光客入込状況、現状と課題およびH27観光振興政策予算の概要について  
資料1に基づき事務局より説明。

現在の現状と課題にもとづき、その対策としての柱を整理した中でH27予算化している。  
戦略会議として、今後対策の柱にテーマを絞って、1つずつ議案にかけていきたい。

◇次回日程（予定）

平成27年5月27日（水）予定